

会 議 録

会 議 名 称	第1回渋川市子ども・子育て会議会議録
開 催 日 時	平成25年8月29日(木) 午後3時00分～午後5時10分
開 催 場 所	渋川市役所 第2庁舎 203会議室
出 席 者	出席 16名
欠 席 者	欠席 2名
事 務 局	6名
配 付 資 料	別添資料のとおり
会 議 次 第	<p>1 開 会</p> <p>2 挨 拶 飯塚副市長</p> <p>3 委嘱状交付</p> <p>4 委員自己紹介</p> <p>5 議事</p> <p>(1) 会長及び副会長の選出</p> <p>(2) 「子ども・子育て支援新制度」について</p> <p>(3) 「渋川市子ども・子育て会議」について</p> <p>(4) 渋川市における子ども・子育て支援の取組み状況について</p> <p>(5) その他</p> <p>6 その他</p> <p>7 閉 会</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>議事</p> <p>(1) 会長及び副会長の選出 (初めての会議であり、会長選出までの間については、渋川市保健福祉部長が、臨時の議長を努める)</p>
事務局	<p>会長・副会長は、委員の互選により決定する旨の説明</p>
保健福祉部長	<p>事務局より説明がありましたが、選出等についてはいかがいたしましょうか。</p>
委員	<p>事務局に腹案はありますか。</p>
保健福祉部長	<p>先ほど、事務局の腹案の有無について声がございましたが、事務局提案を行ってよろしいでしょうか</p>
一同	<p>異議なし</p>
保健福祉部長	<p>それでは事務局より腹案があればお願いします。</p>
事務局	<p>本会議において、公平かつ客観的な見地を確保するため、会長に群馬大学教育学部 齋藤委員、副会長に共愛学園前橋国際大学 前田委員の両名の選出を提案いたします。</p>
保健福祉部長	<p>ただいま、会長に齋藤周委員、副会長に前田由美子委員の提案がありました。いかがでしょう。</p>
一同	<p>異議なし</p>
保健福祉部長	<p>それでは、本会における会長は齋藤周委員、副会長は前田由美子委員といたします。 それでは今後の議事については、会長に譲りたいと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
会長	会長挨拶
副会長	副会長挨拶
会長	<p>それでは改めまして、議事の進行を行います。 議事の（２）「子ども・子育て支援新制度」、（３）「渋川市子ども・子育て会議」については、関連がございますので、一括議案といたします。 事務局の説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>（事務局説明） 資料２「子ども・子育て支援新制度」について、資料３「渋川市子ども・子育て会議」についてにより内容説明</p>
会長	説明が終わりました。何かご意見等がありますでしょうか。
委員	資料１ P ４「市町村が利用調整を行ったうえで利用者と施設が直接契約」とあるがどのようなことですか。
事務局	<p>「直接契約」の内容は、以前は全幼児教育施設、保育施設において想定されていました。しかし、その後、民間保育園については対象から外れました。</p>
委員	<p>保育園関係者も勉強中である。保育所に入る場合は、父兄の労働時間に応じて利用時間が変わることになります。群馬県においては、高崎市において来年度実施予定です。</p>
委員	<p>今は役所が入所の調整を行っているが、今後は、子どもを抱えた親が直接園に行って契約をしなければならないのでしょうか。格差が生まれてしまうのではないかと不安があります。 たとえば、乳飲み子を抱えた親が園に直接行ったが、このうちはお金がなさそうだと園が判断すれば、断られてしまう状況がうまれかねません。 直接契約をすると、延長が断る立場にあるので、人を見て断る可能性が出てくるのではないのでしょうか。 全国で勉強している内容であるが、そういうことを想定しているのでしょうか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局	本来は、そういうことを想定していたものであるが、渋川市においては、これから議論すべきであり、決まったことではありません。
委員	渋川市では待機児童がない状況だが、今後人口が増えた場合、我々母親が乳飲み子を抱えて直接契約に行き、何度も訪れるのは大変です。
事務局	まず市町村でやらなければいけないのは、1号、2号、3号認定という働き方によって区分が変わりますが、その認定は市でやらなければなりません。 こちらに記載されている内容は、国の提案であり、直接契約の内容については、この会で御意見をうかがいながら決めていくこととなります。
委員	民間保育所は従来通りというのはどういうくくりでしょうか。
事務局	保育所は市内に13か所あり、公立保育所は第1、第4、第5、伊香保保育所であり、それ以外は民間保育所です。
会長	「ただし、民間保育所は従来通り利用者と市町村が契約」とあるが、それ以外は何が該当しますか。
事務局	公立、私立幼稚園、及び公立保育所、認定こども園について可能性があります。
会長	公立保育所が直接契約するのと、市が契約するのは何が違うのですか。
事務局	各保育所が窓口になるという考えがあるが、現状では窓口一本化。つまりは現状と変わらないのではないかと考えています。
会長	法律が変われば仕方ないことであるが、委員の懸念するように、直接契約というのは一見当事者の自主性を尊重するように見えて、行政の責任を放棄することになりかねません。 そこが、ちゅうもくされているところでしょうか。 そう考えると、制度が移行するにあっても、従来の良い制度を残していただく努力も必要なのではないかと思えます。

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>直接契約というのは、保護者にとって大きな選択肢になると思います。公立の場合は、どこが空いているというだけで、いいが、ある保育園ならその特色がでて、それを保護者が実際自分の足で探せるというメリットがあり、いろいろな選択肢があつてよいと思います。</p>
会長	<p>それぞれの園の良さを探して決めているということがあるが、現状のように行政が間に入ることによる安心感を残したいというの必要ではないでしょうか。</p>
委員	<p>直接契約について、母親たちは子育て支援センターなどをつかい、すでに保育園の状況は比較しています。なので、自分の足で探すというより、窓口が一本であるほうが、保護者は一回で済むから負担にはなりません。</p>
会長	<p>今後、直接契約については事務局より提案があると思われま</p>
委員	<p>現在伊香保には保育所しかなく、小野上には幼稚園しかありません。 伊香保の方は保育園に入れるために仕事をしなければならず、小さい子供の面倒を見られません。また小野上地区は働くにしても渋川地区にいくしかないと聞いたことがあります。 認定こども園にする話はどうなりましたか。</p>
事務局	<p>制度改正をふまえ、幼保連携型認定こども園や、小規模型保育を考えるので、ニーズ調査を経て考え、この会議で詰めていきたい。ただし、国も細かいことは示してはいないので、すぐには決められないが、両方の機能をもつ施設があることが望ましいと考えています。</p>
会長	<p>渋川市のように、合併していると地域の課題が異なっています。地域ごとの課題も出していただけたらと思います。</p>
委員	<p>放課後児童クラブについて、利用者の推移はどうですか。また、渋川は吉岡に比べ時間はどうですか。</p>
事務局	<p>渋川市内に17クラブあり、受け入れ人数は596人(H24)。推移については、前年度に比べ10人程度ふえています。その性質上、就労する親が増えていることが背景にあると思われま</p> <p>開設時間については一概に言えないが、おおむね18:30、長いところで19:00まで開設している。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	吉岡町は17:30までしかなく、渋川は長く、充実しています。共働き世帯には助かる施策です。
委員	<p>吉岡町は公立でスタートであり、時間は短い。渋川市は、保護者会からスタートしており、仕事、需要に応じて時間を長くしています。</p> <p>運営体制は、ほぼ保護者会であり、独自で定めています。つまり、まちまちであり、公設公営の地区は利用料が数千円の地区もあります。</p> <p>公設と、民設では、どうしても費用に差が出てしまいます。</p>
委員	<p>市内に17ある学童では、市有財産を使う施設と、学校の空き教室を使う施設と、民間で独自に資金を集めて保護者で作る施設とがあります。</p> <p>本来は、遅くまで子どもが学校にいるというのは望ましくないと考えているので、空き教室を学童に使うというのは改善が必要ではないでしょうか。</p>
会長	吉岡町に預けていたが、公設公営で終了時間が18時でした。保育所の延長に比べ短くなった覚えがあります。保護者のニーズにできていなかったように思えます。
会長	<p>つづきまして、議事の(4)「渋川市における子ども・子育て支援の取り組み状況について」を議題といたします。</p> <p>事務局の説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(事務局説明)</p> <p>資料3 渋川市における子ども・子育て支援の取り組み状況についてにより説明。</p>
会長	説明が終わりました。ご質問等はございますでしょうか。
委員	「短時間保育」はどのくらいの時間を想定しているのでしょうか。
事務局	正確な時間は議論中です。通常保育の8時間、それ以上か以内かが検討課題です。
委員	例えば国から8時間と言われても、市としては柔軟な対応がとれるのでしょうか。

発 言 者	発 言 内 容
事務局	それについても、よく検討していきたいと思います。
委員	例えばパートタイマーの人が、急な仕事の延長がある場合、保育料に延長料金がかかる心配があります。そういうところを踏まえて検討いただきたい。
事務局	通常保育は登園から降園までの、保育の必要となる時間を想定しています。 これから内部でも検討し、提案させていただきます。
委員	子どもが負担にならないように考えていただきたいと思います。 国の議論では、4時間とか6時間とかの議論が出ています。それでは施設の行事もままならないので、行事を通して子供の成長を見られることを考えると、その行事がなくなってしまう制度では困ります。こどもの成長に差し支えない保育を確保していただきたい。
委員	会議の日程的にはなかなか詳しくはできないところがあります。 学童に関し、6年生まで検討するとあるが、現場から考えると、十分幅的な活動をされているが、市有施設は昼間はなにもされていない。 そういったところを、サークル、老人福祉等活用できないのでしょうか。 そもそも渋川独自で学校というくくりを除外して考え、幼児、園児が来る学童というものがあってもよいのではないのでしょうか。 もっと広い範囲で議論されてもよいのでは。 次回の会議までに出るたたき台というよりも、もっと皆さんの意見を出さないと、いい案にならないと思います。それぞれの分野で、提案したほうが良いのではないのでしょうか。
会長	学童について、夏休みはどうなっていますか。
事務局	夏休みは、全学童において実施しています。それぞれの時間は違うが、夏休みは朝から行っています。
委員	仕事は夜勤が多いため、平日休みの際は保育所に預けず自分で見えています。本当は土日休みが理想ですが、平日が休みの時はそのようにしています。 他の親の事情は分からないが、ただやみくもに預けることが、果たして適切か疑問があります。 できるだけ親が面倒をみることを望んでいます。

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>自分の子どもの学童では、会議室の半分程度の部屋に70人以上の子どもが保育されている。それを見て、疑問があります。小規模運営加算はあるが、大規模つまり何人までの基準はあるのでしょうか。</p> <p>また、夏休みだけ預ける場合は5万円/月かかります。保護者としてはどう思いますか。</p>
事務局	<p>学童の基準について、県の指導、いわゆるガイドラインでは、70人を超えた場合には分割するとしています。過去にも分けた施設があり、該当の学童についても分ける必要があります。</p> <p>ただし、基準がガイドラインでしかなく、一人当たり1.65㎡確保するとしています。</p>
委員	<p>1.65㎡というが、この部屋の半分で70名預かるということではなく、その施設で何人まで収容可能かというのを考え、定員を算出する必要があります。</p> <p>また、夏休みだけ受け入れるにしても、指導員数の増員も必要です。</p> <p>それを確保したうえで、受け入れられるのか、そうでないのか。そうでなければ、保護者のメリットでしかなく、子どものメリットは介在しません。</p> <p>その辺を検討していただきたいと思います。</p> <p>また、渋川は17か所の学童が児童館の役割を持ってもいいのではないのでしょうか。</p> <p>例えば、土曜日は利用制限を行うのではなく、逆に土曜日は誰でも使える施設とし、日曜日に仕事を持っている保護者の方を、しっかり調査し、日曜日もしっかり子どもたちのために遊ばせて、大人の目のある環境を与えていきたい。</p> <p>そのための基準については、17か所あるのがメリットであるので、今後の検討課題としていただきたい。</p>
会長	<p>学童の指導員について、しっかりした方でないと、安全は確保できないので、指導員の研修について、市の基準等必要ではないのでしょうか。</p>
委員	<p>現在児童委員をしていますが、要保護児童が増えている。地域を巻き込んだ政策として、今後続けていただきたいと思います。</p> <p>保育園に預けていない家庭に対し、虐待の発見が遅れるので、各地域に拠点があるといいと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>全戸訪問等で保健師が、各家庭状況を確認し、そのうえで必要があれば地域にフィードバックしていく必要があると思います。</p> <p>その中で、児童虐待、養育不足について、地域が一体となって報告を頂きたい。</p> <p>まだまだ足りない部分はあるので、指導等をいただき検討したい。</p>
事務局	<p>学童について、施設基準、人員、設備時間等、条例化する必要があります。</p> <p>現在の基準について再度考える必要があるが、国の会議の中では分科会で議論がようやく始まったところで、他と比べて進んでいません。今後、関係者の皆様と相談しながら考えていきます。</p>
会長	<p>これまでの議論をふまえ、副会長何かありますか。</p>
副会長	<p>これまでの議論を踏まえ、現場の意見が大事だと思いました。</p> <p>その現場の意見を反映させるためにも、この①～⑬までの事業について、単体でとらえる事業と、複合的にとらえ、組み合わせる事業があるのではないのでしょうか。</p> <p>利用側がメリットのあるように詰めていきたいと思います。</p>
会長	<p>つづきまして、議事の（５）その他でございます。</p> <p>せっかくの機会ですので、委員の皆さんで意見交換等を行いたいと思いますがいかがでしょうか。</p>
委員	<p>小野上地区には学童はありますか。</p>
事務局	<p>ありません。</p>
委員	<p>小野上にはないのですが、人数が少ないからないのかという考えになってしまう。</p> <p>そういった認識になるので、少ないなら少ないなりの施設を考えていただきたい。</p>
委員	<p>小野上学童は、３年前まで３年間、こちらで運営していました。</p> <p>３年前に児童の減少で６人になり、補助金が出なくなり、断念したという経緯があります。</p> <p>国の基準も２０人とあるが、それを割り込む場合には市、県の単独補助となり、苦しいことになる。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>そうなると思々小さな声は届かないのかなと痛感します。</p>
会長	<p>どんなに少なくても、最低1人は指導員を置かなければならず、その分市の補助の役割は重要になります。</p>
会長	<p>それではここで会議を閉めます。 本日予定していました議事は全て終了いたしましたので、議長を降ろさせていただきます。 ありがとうございました。</p>